

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
小室主幹	<p>(企業誘致)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検証シートに基づき説明</li> </ul>
佐藤部会長	<p>この誘致場所はどこにあるのか。</p>
小室主幹	<p>森林組合の近くで少し町よりにある。K・オートとかこうりん斎場の近くで、クレードルの工場から向こう側。こうりん斎場は元々阿部商会があった場所で、あそこは企業誘致の場所として成功していた。</p> <p>お配りした資料には書いていないが、工業用地にとらわれないのであれば、美幌は交通アクセスの優位性があるので、東京電波が北見から美幌に本社機能を移して、工場で働く方々を含めて100人程度入ってきている。それが一昨年のもので、少しでも空港に近いところを選ばれたということで、利点はある。こちらとしては優位性があると思っているが、景気が少し上向きになったと言われているものの、企業立地までの経済回復はしていないと思われる。</p>
城委員	<p>農業の現場では、下手に企業が来られると、人が足りなくなる。</p>
白石委員	<p>働く人が一緒に来てくれればいいが。</p>
広島部長	<p>数々の企業が来てくれたが、正規雇用ではなく季節労働とかパート労働として雇われることが多い。そのため時給が安く、進出してきても人の確保ができない。そこで北見から派遣労働者をお願いすることになる。そうすると人件費が高くなり経営不振となる。</p> <p>まちづくりアンケートの中でも、若者が働ける場所を企業誘致してくれと要望されている。しかし、通年雇用である程度の生活ができる給与がもらえるような企業を持ってくるというのは、非常に難しいと感じている。</p> <p>東日本大震災以降、企業が考えているのはリスク分散で、災害の少ない地域に事務所を移転させることが進められているようだ。その点において、美幌は災害が少ないので誘致したいと思い、北海道庁東京事務所に掛け合ったが、札幌の本庁が局に下ろさずにその話は止まってしまった。それを考えると、北海道全体として、またはオホーツク全体で企業誘致を考えていかないといけないと感じている。</p>
佐藤部会長	<p>既存のものも難しいし、新規のものを展開するにも厳しい。</p>
広島部長	<p>今ある企業をいかに残していくかといったことも重要。現存しているから何とも思わないが、この企業がなくなったときに与える影響は非常に大きい。それを行政も町民もきちんと関係団体を含めてフォローしていか</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
城委員	<p>いといけないし、町全体で既存企業を守っていくことを考えていかないといけない。</p> <p>現計画の見直しでは、積極的に誘致とあり、その下には誘致企業があれば相談という表現で消極的に感じるが、町としては企業誘致をどうしたいのか。このままにしたいのか、てこ入れしたいのか。</p>
広島部長	<p>本腰を入れて企業誘致を進めるなら、工業用地をどうするかという話になる。企業がそういう希望を持って美幌町に来たときに、現状は農地なので、造成等の初期投資に費用がかかることから考えると、新しい企業を持ってくるのは厳しいだろうと感じている。例えば、ワタミが峠牧場を運営する場合、それに関連する企業がこちらに来られないか、ということで、何か関連する企業の中で、誘致を模索していくというのも手である。</p> <p>今ある企業が多角的な事業を運用してもらおう方向性を持って行く方が早いと思う。町も少ない投資に押さえられるので、その方向性で検討している。そのため、新たな企業を誘致することについては、手を付けていない状況である。</p>
城委員	<p>個人的には、総合計画の中に企業誘致という言葉はいらないと感じている。広島部長が言われたように、既存の企業に力を入れるべきではないのかなと。</p>
広島部長	<p>新たな企業を呼んで雇用を増やすという考えは必要だと思うが、今ある雇用を守る、企業保護も考えなければならない。</p>
小室主幹	<p>協議会においても、既存企業の育成の話になった。今ある日甜などから話を聞き、育成の話にシフトすることになっている。もちろん、企業誘致の話を全くしないわけではない。</p>
城委員	<p>全くしないという話ではなく、総合計画の視点からすると、今後10年の計画に企業誘致は必要なのかということ。</p>
広島部長	<p>難しいのでは、企業誘致という題目を作ったときに、具体的な政策で何をやるのかといったことだ。</p>
城委員	<p>そのとおり。では何をやるのかとなったら、何も出てこない。</p>
広島部長	<p>題目に乗せるなら、私は「企業誘致」と「育成」にしたいと思っている。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
小室主幹	<p>企業化支援の話は以前させていただいたが、これは制度化させている。大きな企業だけでなく、従業員2～3人の小さな企業も想定しており、起こす方の起業をまずやってもらいたいと考えている。そこで雇用の場を2～3人でもいいから確保したい。そういった意味での企業誘致は、現町長の言葉からも出ている。ただ、大きい企業は難しい。</p>
城委員	<p>大きい企業はとりあえず考えなくていいのではないかな。起こす方の起業は、5人とかからで可能だと思う。</p>
広島部長	<p>ただ、題目を削ることは、町民目線で見ても、難しいと思う。</p>
小室主幹	<p>育成という言葉は入れる必要がある。</p>
広島部長	<p>既存の企業も、町民に協力してもらいたいものは持っていると思う。それを吸い上げるシステムがないので、情報交換ができるシステムを作る必要がある。それを、企業誘致推進協議会の後に組織したいと考えているが、なかなか進まない。</p> <p>それを立ち上げ、企業の情報交換及び要望事項を把握できるようにしておかないといけない。その中で、企業紹介をしてもらい交渉してみる手はある。</p> <p>セブンイレブンの惣菜を作っているヤマザキという会社が旭川にあるが、そこから取引を始めて、少しずつ広がりを持たせ、最終的に美幌に野菜倉庫を作るということになればいいと思う。</p>
城委員	<p>都会の企業は資産を持ちたがらない。お金は出すけど資産を持たない。</p>
広島部長	<p>ほとんどの企業がリースである。町で建ててリース料支払うといった具合だ。</p>
城委員	<p>当方の業種もそうである。ポテトチップの企業から、買い取り単価を上げるから、ジャガイモの倉庫をそちらで建ててくれと言われた。自社で倉庫を建てようとか、営業所を置こうとはならない。</p> <p>そう考えると、なおさら器を持った企業を誘致するのは難しいと感じる。</p>
広島部長	<p>初期投資をかけた分を回収して利益を上げていくのは、とても難しいこと。</p>
城委員	<p>確かに、東京や札幌の企業が撤退した場合、こちらに建てた施設の活用</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
中川委員	<p>方法がない。まさにリスク分散で最小限のリスクに抑えようとしている。</p> <p>皆の意見に出ていたように、時代的にも大きな企業に来てもらうのは難しいだろう。それなら、町内にある空き店舗に起業しませんかというのはありだと思う。北見や網走の大学生に呼びかけて、起業してもらうのはおもしろそう。</p>
小室主幹	<p>起業家支援については、町内全域を補助対象区域としているので、市街地から離れた場所でも空き家でも可能なので、支援していき、雇用の創出が生まれればと思う。</p>
太田委員	<p>私も誘致は難しいと感じている。それなら、既存の企業を大切にし、本社を美幌に移転してもらうことなどが考えられる。</p> <p>また、小さいながらも数が集まればと思う。</p>
城委員	<p>工業用地は指定したままで町に費用負担はあるのか。</p>
広島部長	<p>それはない。ただ農家が大変。補助を入れることができない。売買の意志を持っているところを含めて指定をしている。いつ誘致の話が出てくるか分からない中で、農業を続けているという状況。</p>
佐藤部会長	<p>他に何か。</p>
白石委員	<p>働く人がいないと困る。誘致にしる移転にしる、働く人も一緒に来てもらいた。自然災害が少ないのは恵まれているので、何か来てもいいのではないかなと感じている。</p>
佐藤部会長	<p>では、企業誘致はここまで。次の雇用促進・勤労者福祉の議論に移る。</p> <p>（雇用促進・勤労者福祉）</p>
小室主幹	<p>・検証シートに基づき説明</p>
佐藤部会長	<p>季節労働者に対するセミナーとはどのような話をするのか。</p>
小室主幹	<p>一つは事業者向けで、もう一つは季節労働者向けのセミナーがある。</p> <p>事業者向けについては、通年雇用化することによって得られる利点や補助制度について説明する。また冬季は仕事が少なくなるため、新分野への進出を考えて欲しい旨も伝えている。なかなか上手くいかないが、見直しを図りつなげていきたい。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	<p>新分野で成功した事例だと、小清水町にイチゴ農園があるが、元は建設業の河野組が農業分野にシフトして成功したもの。他には帯広でシカ肉を原料にしてペットフードを製造し、新分野で成功しているところがある。これもリスクは大きいので、興味はあるが手を出すまでには至らない。事業者の意向をくみ入れているので、セミナーの内容は変えてきている。</p> <p>季節労働者向けでは、通年雇用になることによって社会保険がいた時のメリットだとか、中小企業退職金共済に加盟したら退職金がもらえるなどのメリットを中心に、通年雇用に向けて頑張ってもらいたいといったセミナーを行っている。</p>
城委員	<p>美幌とか津別にある企業が求める人材と、ここで行っている技術取得の支援内容は合致しているのか。</p>
小室主幹	<p>ある程度聞き取り調査をした上で行っており、事業者にも季節労働者にも聞いている。しかし、事業者の求めるものの中で一部合致しないものがある。例えば、土木施工管理技士や建築技師などを育てて欲しい旨の要望はあるが、この事業の対象外となっている。こういった部分は合致していないが、それ以外のチェーンソーや建設車両の整地などは用意できている。これらは、美幌町外でも活躍できる技術で、外部に出て欲しくはないが、季節労働者のために行っているもの。</p>
佐藤部会長	<p>建設業界など、機械・道具を扱える人は人気だが、その技術的に高い人低い人がいるので、企業としては高い人をほしがらる。</p>
城委員	<p>大型クレーンのオペレーターとか鉄筋とび職がないなど、高度な技術を持った人が、仕事のある方に流れて出て行ってしまう。</p>
阿閉委員	<p>今のは全て国家資格が必要なものだ。技能のレベルアップのため、それも含めれば変わるのではないか。</p>
小室主幹	<p>それについて要請をしているところだが、国に認めてもらえない。</p> <p>そういった人材が求められているので、企業と季節労働者の面談会が行われている。条件が合えば話がまとまり雇用となるが、美幌でも1月に開催された。そのときも、1級2級の土木管理技士が求められたが、そうした労働者はいなかった。その技術を持った労働者は、既に通年雇用化されているか、来ていなかった。</p>
城委員	<p>労働者自体が減っているのか、美幌にいる季節労働者はどれくらいいるのか。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
小室主幹	データは持ってきていないが、登録されている人は700人弱となっている。高齢化してきており、季節労働者は年々減っている。
広島部長	<p>ほとんどが建設業。</p> <p>仕事が平準化してこないと、事業者としても通年雇用は難しい。冬季の工事がないので、その間労働者をどう扱うかが問題となる。人に投資する訳なので、その見返りに何が得られるのかを考えると、やはり事業者にとって通年化は難しい。冬場の工事を進める施策が出てこない。</p>
林委員	冬場に人手が欲しいところはないのか。
小室主幹	なかなかない。除雪オペレーターも自社でまかなわれてしまっている。
広島部長	<p>「雇用促進」においてほとんど内容が季節労働者になっているが、雇用として望まれているのは3つある。</p> <p>まず、新規学卒者の雇用をどうするか。次に季節労働者。そして結構需要があるのが、子育てが終わった後のお母さん方。要望が多い。ここの就業促進をやっていかなければならないが、パート労働はあまり望んでいない。自衛隊の奥さんだと、扶養の関係でパートでいいよとなるが、そうではなく通年で雇用を望む人も多い。</p> <p>一方、仕事としては、福祉部門は人が足りない。福祉部門は賃金が安いというのがあるので、そこの改善を考えていかないと、最終的に雇用に結びついていかない。</p> <p>総合計画の中でもう一つあるのが「勤労者福祉」だが、ほとんど議論がされていない。美幌町の中でサラリーマンの割合は多い。それだけ税金を納めていただいている割合も高い。その分配をどうするかを、町として考えていかないといけない。また、一般の勤労者と農業などの自営業者の生活は変わらないのに、農業には補助がある。しかし一般勤労者向けでは、住宅の利子補給ぐらいしか用意されていない。</p> <p>サラリーマン層に納めていただいた税金を、どうやってその層に返していこうかを考えていかないと、勤労者福祉にはつながっていかない。事業者任せにすると、福祉はなかなか向上しない。ここの波及効果は大きいと思うので、町で確約されれば、美幌町では勤労者はここまで恵まれているというところまでできたらいいなと考えている。</p>
阿閉委員	<p>当方も、工場員の採用について半年以上募集しているが、一つの条件に美幌町に住むこととしている。同様に女性事務員を一人募集して、同様の条件を設けたが、北見からの応募だった。</p> <p>美幌に住んで住民税を落とす人には、家賃などの補助や恩恵があれば、</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
小室主幹	<p>少しは変わるのかなと思う。</p> <p>人口減少の問題の中で、家賃などのことは議論にした。まだ検討中だが、地方創生の議論において進めていきたい。</p>
広島部長	<p>美幌に住んで北見や網走に通っている人は多いが、逆に北見に住んで美幌に通う人はそんなにいない。また、進学などで北見に出て行ってそのままそこで就職した一人暮らしの人は、できれば美幌の実家に住んでもらって、そこに何かしらの手当を付けて、Uターンしてもらえるようなものも考える必要がある。</p> <p>一旦外に出て行くと戻ってこない。美幌町にいかにとどまってもらって、町内でマッチングする企業に就職してもらえるような支援・手法が必要である。</p>
小室主幹	<p>起業家支援は、美幌町内に在住することが条件。町内で起業してもらい、住民税などの面でも貢献してもらいたい。</p>
佐藤部会長	<p>他に何か。</p>
城委員	<p>冬場に人がいない。うちは50人でも100人でも欲しい。</p>
広島部長	<p>雇用の場はあるが、マッチしない。ないと言われているのは、若い人の働く場がない、また安定的な生活を送れるだけの給与がある雇用が少ないということ。ただ、人を求めている職はたくさんある。ハローワークにも絶えず募集は出ているが、ミスマッチとなっている。</p>
林委員	<p>ハローワークに出ている求人はどのようなものが多いのか。</p>
小室主幹	<p>常用では医療関係が目につく。看護師や、たまにあるのが薬剤師。パートだともっと数が多く、種類も様々。</p>
林委員	<p>中高生とかが働くことを考えたとき、まず会社を想定するので、それがないと外に出てしまう。</p> <p>また、住民アンケートにおいて町外に出たい理由で、遊ぶ場所がないというのは年齢的に仕方がないが、それとやはり働く場所・やりたい仕事がないと出ている。</p>
佐藤部会長	<p>進学などで札幌に出て、そこで友達ができ周りも皆札幌で就職となると、そのままそこにいるだろう。お金は厳しくても、刺激がある。そうし</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
林委員	<p>た魅力を、こちらでも作ってあげなければならない。</p> <p>逆に言うと、都会の人はこちらが魅力。農業がやりたくてこちらに来て、成功した人もいる。</p>
小室主幹	<p>林委員が言われたように、当グループに社会人枠で入った職員がいる。田舎に憧れて、インターネットで色々を探しているときに当町を見つけてチャレンジしたとのこと。</p>
林委員	<p>関東などで求人募集してみてもどうか。北海道はイメージが良く、好む人が多い。</p>
小室主幹	<p>ただ、遊びには来たいが住むのは遠慮するという感想もある。</p>
城委員	<p>人材の配置について上手く町内連携できればいいのが。当組合で冬場3ヶ月間を働き、その後町内の別企業で働き、約通年というスタイルで回していけないものか。</p> <p>今は北見からの派遣に頼っている状況で、派遣は弁当水筒持参でバスで送迎するので、一円も落とさない。</p>
太田委員	<p>北見には派遣会社が多くあるけど、美幌には支店すらない。</p>
城委員	<p>その北見でも今は人を集めるのが大変だと聞いている。当方も希望する派遣数になっていない。</p>
小室主幹	<p>1400円払っているところ、派遣の人には1000円くらいの時給となるので、数割はねられている状況だ。</p>
城委員	<p>町が潤わないどころか持って行かれている。</p> <p>人を集めるために、都会では時給が高くなっている。しかしそれを地方でやって耐えられるのか。賃金を上げればある程度人は来るかもしれないが、確証もないし難しいだろう。</p>
中川委員	<p>町で人材バンクを作るのはどうか。子育てなどの分類を決めて、町に登録したら家賃が優遇されるなど、またそこでどのような人材が欲しいかマッチングを図ることも行う。そういう仕組みやネットワークがあってもいいと思う。</p>
広島部長	<p>高齢者のみどり就労センターというものがあるが、あの年代の方はあま</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	<p>りもとめられていないので、働き盛りの人をターゲットにすると、主婦層が空いているので、そこで人材バンクに登録してもらった人と仕事をマッチングすることができたらいいと思う。</p> <p>最近パートでも、仕事を選ぶようになってきた。</p>
阿閉委員	より豊かな暮らしを求めているということか。
広島部長	それもある。経済的に困っている人は仕事を選ばない。そうではない人が仕事を選ぶ。
城委員	シルバーセンターも人がいない。そのうえ、ここの人たちも仕事を選ぶ。健康維持とか生き甲斐のために行っている人が多い。でも技術はあるので、その人がいないと進まないものがある。
広島委員	やはり、人材バンクというシステムは考えてみる必要がある。どの程度の要望があって、どの程度の人が手を挙げてくるのかを掴む必要がある。
城委員	小さいお子さんを持つ親からの働く申し出は多い。家庭から少し離れたいというのがあるようだ。
広島委員	最近、延長保育をやるようになったので、子育てしながらでも働きたいという人が多くなった。でも働く場所は選びますとなる。
佐藤部会長	ハローワークはどこの機関が行っているのか。
小室主幹	国の機関である。
城委員	静岡のハローワークが、静岡の旅館の仲居について、全国のハローワークで募集したところ20人集まったそうだ。
佐藤部会長	募集の視点を変えてみるとおもしろいかもしれない。突拍子もないことをやると注目を浴びる。そこで住宅の補助があれば来るかもしれない。
城委員	そこで一日観光の日として、町でバスを借り切って案内など行えばいいかもしれない。
佐藤部会長	学生のボラバイトでもそのようなものがあつた。週4日ぐらい働いて、あとの3日は車を貸すから好きなどころを回れとなって、学校の始まる9月には帰るとか。インターネットで募集すると、それなりに集まるらしい。

